

第5次たかまつ男女共同参画プラン令和6年度実績報告の概要

1 第5次たかまつ男女共同参画プランで設定した目標値の達成状況

第5次たかまつ男女共同参画プラン（以下「第5次プラン」という。）に掲げる3つの基本目標の進捗状況を測るために設定した成果指標について、令和6年度の達成状況を取りまとめました。

項 目	評価項目		評価A達成項目（％） （実績値把握項目 に対する割合）
	項目	評価値 把握項目	
【基本目標Ⅰ】 男女が互いに理解し合う社会づくり	3	2	1（50.0％）
【基本目標Ⅱ】 男女が共に活躍する社会づくり	13	13	6（46.1％）
【基本目標Ⅲ】 男女が共に安心できる社会づくり	5	5	2（40.0％）
合 計（21項目）	21	20	9（45.0％）

※基準値と目標値が同値で達成率の算出が不可能な項目：姉妹・友好都市等との交流事業参加者数

目標値を設定した20項目の成果指標のうち、評価Aを達成した項目は、9項目でした。

<評価基準>

達成率 100％以上「A」、90％以上100％未満「B」、
80％以上90％未満「C」、60％以上80％未満「D」、
60％未満「E」、評価ができないもの「－」

2 基本目標別の状況

（1）基本目標Ⅰ：男女が互いに理解し合う社会づくり

ア 達成率の高い主な指標（担当課：人権・男女共同参画推進課）

指標名	LGBT啓発事業講演会等で、理解が深まった人の割合				
基準値(R2)	93.1%	実績値 (R5)	92.9%	評価	E
目標値(R8)	95.0%	実績値 (R6)	96.2%	評価	A

イ 達成率の低い主な指標（担当課：人権・男女共同参画推進課）

指標名	人権啓発事業等参加者数				
基準値(R2)	15,136人	実績値 (R5)	4,504人	評価	E
目標値(R8)	15,200人	実績値 (R6)	5,347人	評価	E
達成率が低い理由	オンライン開催などイベントや会議の形式が多様化し、対面での参加が減少しているため。				
今後の対策等	開催方法を見直す等、対策を講じてイベント等を実施していく。				

(2) 基本目標Ⅱ：男女が共に活躍する社会づくり

ア 達成率の高い主な指標（担当課：人事課）

指標名	市男性職員の育児休業取得率				
基準値(R2)	21.1%	実績値 (R5)	44.2%	評価	A
目標値(R8)	34%	実績値 (R6)	58.1%	評価	A

イ 達成率の低い主な指標（担当課：人権・男女共同参画推進課）

指標名	審議会等における女性委員の割合（％）				
基準値(R2)	37.6%	実績値 (R5)	39.3%	評価	D
目標値(R8)	44%	実績値 (R6)	39.9%	評価	E
達成率が低い理由	団体に推薦を依頼しても、団体内に女性が少ない、そもそも女性の人材が少ない分野がある。委員が充て職でそのポストに就く女性が少ない。				
今後の対策等	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかけるとともに各分野における女性人材の養成を促進する必要がある。				

(3) 基本目標Ⅲ：男女が共に安心できる社会づくり

ア 達成率の高い主な指標（担当課：危機管理課）

指標名	高松市防災会議における女性委員の割合				
基準値(R2)	8.0%	実績値 (R5)	16.0%	評価	A
目標値(R8)	15%	実績値 (R6)	14.0%	評価	A

イ 達成率の低い主な指標（担当課：健康づくり推進課）

指標名	がん検診受診率				
基準値(R2)	62.6%	実績値 (R5)	61.3%	評価	E
目標値(R8)	65%	実績値 (R6)	63.5%	評価	D
達成率が低い理由	若い世代の受診率が低い傾向にあるため。				
今後の対策等	がん検診の受診啓発強化				